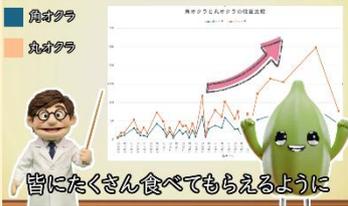
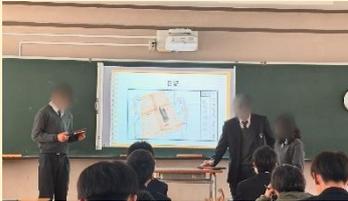


事例名			
生徒と創る探究型授業実践 ～畑から広がる学びの世界～			
校種・学年	高等学校・3年		
教科・科目・単元・題材	農業科・生産工学(学校設定科目)・持続可能な農業と地域連携		
学校名<任意>	—	事例報告者氏名<任意>	—
機能名(アプリ名)	- Excel(生育データ整理・グラフ化) - Forms(データ収集・共有) - 動画編集アプリ(iMovie, Clipchamp) - プレゼンテーションアプリ(PowerPoint, Canva) - クラウド共有(Teams, OneDrive)等		
ICT活用のポイント			
<ul style="list-style-type: none"> ○生徒が自ら試験区を設定し、栽培条件を変えて実験を行った。 ○得られたデータを Excel や Forms で整理・グラフ化し、比較・考察を深めた。 ○発表形式を自由化し、動画・劇・紙芝居・スライドなど多様な方法で成果を表現。 ○ICT を活用することで「農業実験の科学的データ」と「生徒の創造的表現」を結びつけることができた。 			
活用場面			
<ul style="list-style-type: none"> ○試験区の設定・記録 <ul style="list-style-type: none"> - 生徒が畑に試験区を設定し、タブレットやデジカメで生育状況を撮影。 - 写真や動画をクラウドに保存し、時系列で比較できるようにした。 ○データ整理・分析 <ul style="list-style-type: none"> - Excel を使って生育データ(草丈、葉数、収量など)を入力。 - グラフ化して条件ごとの違いを可視化し、考察を深めた。 ○共有・協働 <ul style="list-style-type: none"> - OneDrive や Teams を使って成果物を共有。 - 他班のデータや写真を閲覧し、相互にコメントや質問を行った。 ○発表準備 <ul style="list-style-type: none"> - PowerPoint や Canva でスライドを作成。 - iMovie や Clipchamp で動画編集し、畑の記録をストーリー化。 - 紙芝居や劇を撮影し、デジタル化して発表資料に組み込んだ。 ○発表・フィードバック <ul style="list-style-type: none"> - 各自が選んだ形式(スライド、動画、劇など)で発表。 - 発表後にクラス内で質疑応答を行い、相互にフィードバック。 			
  			
授業者のコメント・児童生徒の主な反応等			
<ul style="list-style-type: none"> ・生徒は「自分で試験区を作ったからこそ結果に責任を持てる」と主体的に取り組んだ。 ・ICT でデータを整理・可視化することで、違いが一目で分かり、考察が深まった。 ・発表形式を自由にしたことで、生徒の個性や創造性が発揮され、学びが楽しいものになった。 ・「農業実験を自分の方法で表現できるのが面白い」「他の人の発表から新しい視点を得られた」といった声が多く聞かれた。 			